

平成29年度第2回鎌ヶ谷市史編さん審議会議事録 筆記要約

開催日時 平成30年2月2日（金） 14:00～15:30
開催場所 鎌ヶ谷市役所5階503会議室
出席者 委員 下津谷達男会長、村田一二副会長、横山謙次委員、小出達雄委員
事務局 皆川教育長、山崎部長、笠井参事（事務）次長（兼）（事務）文化・スポーツ課長
立野郷土資料館長（兼）学芸員、杉内主事補（兼）学芸員
傍聴者なし

1 開会(司会:立野郷土資料館長)

2 会長あいさつ

3 教育長・部長あいさつ

- ・挨拶ののち教育長・部長所用のため退席
- ・会議録署名人に村田一二副会長・横山謙次委員を指名
なお、議事録については要約記録とすることとする。

4 議事(司会:下津谷会長)

(1)平成29年度市史編さん事業収集資料の整理について

資料1に基づき事務局より報告があった。併せて、今年度以降の作業として①旧目録のデータ入力、②マイクロフィルム台帳のデータ化、③画像データの整理及び④史料所蔵家のデータベース化を進めていることについて、報告があった。

質疑

- 【下津谷】 今年度整理した史料群の中に「東武鎌ヶ谷自治会史料」とあるが、これは東武鉄道鎌ヶ谷駅に勤める人たちが作った自治会か。
- 【事務局】 東武鉄道株式会社が開発した住宅地（正式には「東武鎌ヶ谷住宅地」）で、通称「東武団地」の自治会である。
- 【村田委員】 今年度資料館で受け入れた公文書の概要について
- 【事務局】 今年度受け入れた公文書は明治からのものが一部ある。これは受け入れる以前からその存在を確認しており、一部は市史に活用したものである。
- 【下津谷】 資料館の収蔵スペースについて
- 【事務局】 公文書などは廊下にあふれている状態である。民具は一部、南部小・第四中学校の部屋を借りて収蔵している。

- 【下津谷】 修補作業をする場所について
- 【事務局】 文化財整理作業室を借りて修補作業を行っている。
- 【村田委員】 廊下に資料が積まれている状態は、火事・地震がおきたら危ないのではないか。
- 【横山委員】 建物自体が丈夫でも、資料があふれていてはどうしようもない。

→質疑の後、議事（１）は承認された。

5 その他

（１）第18回ミニ展示・その他展示・平成29年度企画展について

（２）平成30年度の郷土資料館の展示について

（１）について資料２・３・４、（２）について資料５に基づき事務局より報告・説明があった。

（３）その他

（３）について、配布資料のちらし（歴史講演会ⅠⅡ）に基づき事務局より説明があった。

質疑

- 【横山委員】 市史収集資料の閲覧について
- 【事務局】 館所蔵のものは個人情報に触れないもののみ公開、個人蔵のものは所有者に了解を得てから公開している。
- 【横山委員】 個人蔵の古文書の流失について
- 【事務局】 挨拶や手紙などによって所有者とコンタクトをとるようにしている。
- 【横山委員】 古本屋などにある市域に関連する古文書の購入について
- 【事務局】 検討させていただく。
- 【下津谷】 『市史下巻』『あゆみ』の販売部数について
- 【事務局】 1月末時点で、『市史下巻』は11冊、『あゆみ』は81冊である。
- 【村田委員】 他市町村との連携について
- 【事務局】 千葉県史料保存活用連絡協議会へ参加している。また、近隣市町村とは連携している。
- 【村田委員】 全国的に他市町村と連携をとることが課題である。
- 【小出委員】 古民家の調査について
- 【事務局】 現在でも人が住んでいる場所を調査するのは難しい。取壊しの際などに調査させてもらっている。

6 閉会

- ・閉会に際し、笠井参事（事務）次長（兼）（事務）文化・スポーツ課長より挨拶があった。

以上会議の経過を記載し、相違ないことを証する。

平成 30 年 4 月 28 日

署名人 村田 一二

署名人 横山 謙次